

令和5年度 甲府市立中道北小学校の多忙化改善計画

中道北小学校では、教員の多忙化改善のため、次のような取り組みを計画し実行しています。そうすることにより、教職員が児童と向き合う時間や、授業改善に取り組む時間を確保し、教育の質を高めることをめざします。

1 会議の効率化に取り組みます。

- ICT を活用し資料のペーパーレス化を行う。また、事前に資料内容を確認する。
- 協議と連絡の区別を行う。

2 学校行事の負担軽減に取り組みます。

- 前年度の反省を生かして、早めの企画立案・提案を行う。また、そのために資料の共有化に取り組む。
- 日常の教育活動を通して効率的に準備できるように心がける。
- 会議や行事の精選や内容の見直しを進める。

3 校内組織を見直します。

- 業務引継書の作成・見直しを行い、不必要な確認作業など無駄を省く。
- 学校評価を反映して、校内組織の精選を検討する。

4 教職員の意識改革を図ります。

- 校内 LAN を活用した資料の保存、活用の継続を行う。
- 校務支援システム活用による連絡・確認業務の時間短縮や削減を図る。

5 コミュニティスクールの組織を活用し、地域人材の活用を図ります。

- 学校応援団を整備し、地域人材を活用した授業を計画的に実施する。

6 新校舎での生活を効率よく進めます。

- 新校舎での効果的で合理的な児童の学校生活を綿密に計画し実行する。また、備品の配置などを工夫し、教職員の業務が効率よく進むように工夫する。